

知 猿小だより

令和4年6月30日
第4号



6月27日（月）、名古屋地方気象台が「東海地方が梅雨明けしたとみられる」と発表しました。東海地方の梅雨の期間は、統計開始以来最短の13日、梅雨明けは、昨年より20日早く、過去二番目の早さだったそうです。この後もしばらくはおおむね晴れ、30℃以上の真夏日が続く見通しだそうです。

同日、本校より絆ネットメールにて、「熱中症予防のためのお願い」を配信しました。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。本校では引き続き新型コロナウイルス感染症対策と併せて熱中症対策を行い、児童の体調面・精神面ともに十分に配慮して教育活動を進めます。ご家庭でも、朝の体温確認を含めた健康観察、汗拭きタオルや水筒のご用意等、体調管理にご留意いただきますよう、よろしくお願いいたします。保護者の皆様におかれましてもぜひともご自愛ください。

4・5・6組「夏の宿泊合宿」を行いました。

6月20日（月）～21日（火）に、4・5・6組が東浦町の「あいち健康プラザ」にて「夏の宿泊合宿」を行いました。事前に電車やバスの乗り方や公共のマナーの学習を行い、当日も、落ち着いて公共施設の使い方を体験を通して学ぶことができました。4・5・6組の児童は、個人目標の達成を目指し、友達と仲良く楽しく元気づく活動しました。予定表に合わせて安全に行動することができました。合宿から帰ってきた児童の表情にはやり遂げた充実感と笑顔があふれていました。



【あいち健康プラザにて みんなで記念撮影！】

4～6年生が「福祉実践教室」で、共生について学びました。

6月24日（金）1，2時限目に、「福祉実践教室」を開催しました。知立市社会福祉協議会より講師とボランティアの方をお招きして、4年生は車椅子と手話を通して、5年生は点字とガイドヘルプを通して、6年生は高齢者疑似体験を通して、高齢者や障がいのある方々に対する理解を深め、共に生きることの大切さについて学びました。（写真は裏面にもあります）



【4年生 手話体験】



【4年生 車椅子体験】



【5年生 点字体験】



【5年生 ガイドヘルプ体験】



【6年生 高齢者疑似体験】



【6年生 高齢者プズ体験】

パティオ池鯉鮒にて、知立市少年の主張大会が開催されました。

6月18日（土）、第39回知立市少年の主張大会が知立市文化会館（パティオ池鯉鮒）花しょうぶホールにて開催されました。本校代表として6年生の佐藤昂空さんが参加しました。佐藤さんの主張テーマは「MOTTAINAI」です。アフリカ人女性として初めてノーベル平和賞を受賞した、ケニア出身のワンガリー・マータイさんが、「もったいない」という日本語に出会い、環境を守るための世界共通語として広めることを提唱したこと、その言葉を使っている日本で、「もったいない」ことをたくさんしていること、だからこそ、自分たちに何ができるかを考え、行動に移したいという思いを發表してくれました。世界の言葉となった「MOTTAINAI」についてご家庭でも話題にしていただけるとありがたいです。



【本校代表の佐藤さん】

第1回学校保健委員会を開催しました。

6月17日（金）、5時限目に第1回学校保健委員会を本校体育館にて開催しました。本校からは5年生児童とPTA保健委員会の皆様に参加しました。講師として知立市保健センターよりお二方をお招きして新型コロナウイルス感染症対策としての手の洗い方をはじめ、健康を保つために手を清潔にする重要性を教えてくださいました。その後、学校医の小川先生より病気を予防する観点での手洗いの有効性を分かりやすく教えてくださいました。会の終了後、PTA保健委員会の皆様には、校内のトイレ掃除もしていただきました。とてもきれいになりました。ありがとうございました。



【保健センターの方のお話を聞く5年生】